

1学年だより

夢の宅配便

1年学年主任

水野 喜代治

今年もあと1ヵ月です。

4月にみんなと出会って、今日で135日がたちました。この135日という数字は、入学式から今日まで学校に登校した日数です。最初、「おはようございます。」の挨拶も小さな声で交わしていた君たちが、今は「おはようございます。」と大きな声で挨拶してきます。この135日間の学校生活でいろいろなことを乗り越えて身に付いた自信だと思います。

みんなは、課題に向かって素直に取り組むことができます。十分に解決できない課題もあると思いますが、一生懸命に努力することができます。給食委員会の「給食準備10分」の取り組み、環境委員会の「ロッカー整備」の取り組み、図書委員会の「朝読書の充実にむけて」の取り組み、保健委員会の「教室の机・椅子の消毒」の取り組みなど、みんなで協力して実行してきました。取り組みに対して、協力しない生徒や委員会の指示を無視する生徒などはいなく、みんなで目標を達成しようとする姿勢が素晴らしいと思います。今年もあとわずかですが、日常の活動をしっかり続けていきましょう。そして、来年は、身の回りのことから地域や社会に対して活動を広げていってください。中学生としてできることを地域社会にも積極的に働きかけることができる集団になってほしいと思います。

先月の目標「テストを乗り切ろう」

先月の学年目標は、「第3回テストを乗り切ろう。」でした。この目標が達成できたかを学年委員会がアンケートをとって分析します。目標をたてたら、その目標が達成できたかどうかを分析することが大事です。アンケートをとって分析することはとても大事なことです。大人になって、会社などの組織でも常に行われるのがアンケートによる分析です。学年委員会がテストの取り組みを分析してくれるので、楽しみにしててください。分析の結果から第4回テストへの取り組みの仕方のヒントがあると思います。学年委員会の活動に注目しましょう！

今日の荷

冬旅の

小枝に止まる

子雀ハ



花